

「子ども・若者総合計画（令和 7～11 年度）」の指標（案）

【目標Ⅰ】子どもの権利を尊重し、自分らしい育ちを支援

■Ⅰ－（１）子どもの権利に関する理解促進

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
①	「子どもの権利に関する条例」を「知っている」と回答した人の割合（％）	①子ども ②保護者 ③若者 ④区施設職員 ⑤地域団体	①3.3 ②8.8 ③1.0 ④68.8 ⑤47.6	↑	①7.8 ②14.7 ③1.8 ④77.0 ⑤57.3	↑	
②	職場や地域で子どもが子どもの権利を学ぶ機会が「ある」と回答した区施設職員・地域団体の人の割合（％）	①区施設職員 ②地域団体	①27.9 ②27.8	↑	①54.7 ②20.5	↑	
削除	自分のことが「好き」と回答した子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①44.8 ②31.2	↑	①46.0 ②37.8	－	教育関係部署との指標調整により以下に修正
③ 追加	区心理検査「自己肯定感」の設問における肯定的回答率（％）	①小6 ②中3			(R4) ①69.7 ②71.7	目標値 80.0	

根拠：計画策定のためのアンケート調査、主要な施策の成果報告

■Ⅰ－（２）子どもの意見表明・参加の促進

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
削除	家族で親が子どもの意見を「聞いている」と回答した子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①74.2 ②70.3	↑	－	－	類似指標へ変更
④	家で何かを決めるとき、意見を言えると回答した子どもの割合（％）		－		①86.5 ②92.7	→	
⑤	子どもが自主的・主体的に地域や活動に参加できる機会が「どちらかというところ」を回答した区民の割合（％）	18 歳以上の区民	27.9	↑	19.9	↑	
削除	過去 1 年間に地域での行事や活動に参加したことがないと回答した子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①44.8 ②31.2	↓	－	－	類似指標へ変更
⑥	地域活動・イベント・ボランティア等に参加したことがあると回答した若者の割合（％）		－		①35.2 ②33.7	↑	

根拠：計画策定のためのアンケート調査、協働のまちづくりに関する区民意識調査

■ I－（３）子どもの居場所・活動の充実

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
⑦	子どもの遊び場が充実していると回答した保護者の割合 (%)	①就学前 ②小学生 ③中高生	①35.0 ②19.4 ③17.6	↑	①60.1 ②40.5 ③39.1	↑	
削除	地域で遊んだりスポーツしたりする場所があると回答した子どもの割合 (%) (安心して自分の好きなことをする場所があるかという質問)	①小学生 ②中高生	①85.3 ① 61.1	↑	—	—	類似指標へ変更
⑧	ホッとできる場所はどこですかの設問のうち、ないと回答した子どもの割合 (%)		—		①1.9 ②1.2	→	
⑨	区の施設や事業の満足度 (%)	①子どもｽｯﾌﾟ ②中高生センター ③公園 ④学校の校庭開放・施設開放	①58.2 ②60.5 ③52.7 ④56.9	↑	①62.5 ②66.1 ③66.1 ④66.9	↑	

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■ I－（４）子どもの権利侵害の防止及び相談・救済

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
削除	いじめや虐待から子どもを守る体制が、「どちらかという整備されている」と回答した区民の割合 (%)	18歳以上の区民	(R 元) 7.4	↑	—	—	
削除	児童虐待やドメスティックバイオレンス（配偶者暴力）の影響などから子どもを守る体制が「どちらかという」と整備されている回答した区民の割合 (%)		—		8.0	—	
⑩	不安に思うことや困っていることを相談でき、虐待や体罰、いじめなどにあったときは助けを求めることができるかと回答した割合 (%)	①保護者 ②高校生 ③若者	—	—	①53.6 ②82.4 ③75.7	↑	より取組の方向性の沿った指標へ変更
⑪	困ったり悩んだりしたときに相談窓口を利用したくないと回答した割合 (%)	①小学生 ②中高生	①47.7 ②62.0	↓	①9.4 ②中学生 14.4 ③高校生 5.4 ④若者 9.3	→	高校生、若者を追加（Vに再掲）
⑫ 追加	⑪の理由として、相談しても解決できないと思うからと回答した割合 (%)	①小学生 ②中学生 ③高校生 ④若者	—	—	①35.0 ②61.5 ③50.0 ④69.2	↓	
削除	子どもからの専用電話相談（フリーダイヤル）の認知度 (%)	①小学生 ②中高生	①21.1 ②16.7	↑	①68.1 ②48.2	—	
⑬	悩みやこまりごとなどを相談できる場所（なやミラーダイヤル、アスとしまなど）の認知度 (%)	①小学生 ②中高生 ③若者	①21.1 ②16.7	↑	①68.1 ②48.2 ③15.4	↑	・指標内容の変更 ・若者を追加 (Vに再掲)

根拠：計画策定のためのアンケート

【目標Ⅱ】それぞれの状況に応じ子ども・若者及び家族を支援する

■Ⅱ－（１）状況に応じた支援

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
削除	学校に行きたくないことがよくあると感じている子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①8.6 ②9.9	↓	－	－	類似指標へ変更
⑭	学校が楽しいと感じている子どもの割合（％）	①小学生 ②中学生	－		①64.8 ②55.0	↑	
削除	過去１年間で食料が買えなかった経験があったと回答した子どもの割合（％）	①小学５年生 ②中学２年生 ③16～17 歳	①7.0 ②10.8 ③10.7	↓	－	－	類似指標へ変更
⑮	過去１年間でお金が足りず家族が必要とする食料が買えないことがあったと回答した保護者の割合（％）	①小学生保護者 ②中学生保護者 ③高校生等保護者	－		①3.7 ②7.3 ③11.0	→	

根拠：計画策定のためのアンケート調査、東京都子供の生活実態調査

■Ⅱ－（２）相談体制の充実と情報発信

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
⑯ 追加	不安に思うことや困っていることを相談でき、虐待や体罰、いじめなどにあったときは助けを求めることができるかと回答した割合（％）	①保護者 ②高校生 ③若者	－	－	①53.6 ②82.4 ③75.7	↑	（再掲）指標⑩
⑰	困ったり悩んだりしたときに相談窓口を利用したくないと回答した割合（％）	①小学生 ②中高生	①47.7 ②62.0	↓	①9.4 ②中学生 14.4 ③高校生 5.4 ④若者 9.3	→	（再掲）指標⑪
⑱ 追加	⑪の理由として、相談しても解決できないと思うからと回答した割合（％）	①小学生 ②中学生 ③高校生 ④若者	－	－	①35.0 ②61.5 ③50.0 ④69.2	↓	（再掲）指標⑫
⑲ 追加	悩みやこまりごとなどを相談できる場所（なやミラーダイヤル、アシとしまなど）の認知度（％）	①小学生 ②中高生 ③若者	①21.1 ②16.7	↑	①68.1 ②48.2 ③15.4	↑	（再掲）指標⑬

根拠：計画策定のためのアンケート

【目標Ⅲ】安心して子育てできる充実した環境の整備

■Ⅲ―（１）子どもや家庭への医療・健康支援

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
⑳	安心して子どもを産む環境づくりができていると思う保護者の割合（％）	就学前	40.9	↑	62.5	↑	
㉑ 追加	これからも豊島区に住み続けたいと回答した保護者の割合（％）	保護者	—	—	48.8	↑	

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■Ⅲ―（２）子育て家庭への支援

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
㉒	子育てが楽しいと感じることの方が多いと答えた保護者の割合（％）	就学前	69.0	↑	67.9	↑	
㉓ 追加	育児に不安や悩んでいることは特にないと回答した保護者の割合（％）	就学前	—		18.9	↓	
㉔ 追加	子育ての相談について頼れる人がいると回答した保護者の割合（％）	①小学生保護者 ②中学生保護者 ③高校生等保護者	—		①71.8 ②65.9 ③65.6	↑	
㉕ 追加	過去１年間でお金が足りず家族が必要とする食料が買えないことがあったと回答した保護者の割合（％）	①小学生保護者 ②中学生保護者 ③高校生等保護者	—		①3.7 ②7.3 ③11.0	→	(再掲) 指標㉕

根拠：計画策定のためのアンケート調査

【目標Ⅳ】子ども・若者の充実した学びや体験を後押し

■Ⅳ―（１）幼児期から学童期の教育・保育サービスの充実

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
㉖	保育施設や幼稚園での保育・教育が充実していると思う保護者の割合（％）	就学前	52.7	↑	69.7	↑	
㉗	保育所待機児童数（人）	—	(H31) 16	待機児童ゼロを達成・維持	0	→	
㉘ 追加	子どもステップの待機児童数（人）	—	—		0	→	学童期の指標を追加

根拠：計画策定のためのアンケート調査、保育課作成資料

■Ⅳ―（２）子どもの主体性を尊重した学校環境の整備

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
削除	学校が「とても楽しい」と感じ ている子どもの割合（％）	①小学生 ②中高生	①50.9 ②42.2	↑	—	—	類似指標へ変更
②⑨	学校が楽しいと感じている子 どもの割合（％）	①小学生 ②中学生	—		①64.8 ②55.0	↑	(再掲)指標⑭
③⑩	学校で自分の意見を「言えてい ない」と回答した子どもの割合 （％）	①小学生 ②中高生	①11.8 ②11.3	↓	①8.0 ②4.9	↓	
③⑪	学校で何かを決める時、先生が 意見を聞いてくれていると子 どもが思う割合（％）	①小学生 ②中高生	①69.9 ②61.1	↑	①63.9 ②69.1	↑	
③⑫	学校で何かを決める時、子ども の意見を聞いていると回答し た小中学校教職員の割合（％）	① 小学校教職員 ② 中学校教職員	①78.7 ②71.1	↑	①89.1 ②94.3	→	

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■Ⅳ―（３）子ども・若者支援に関わる人への支援

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
削除	子どもの権利に関する 条例を「知らない」と回 答した割合（％）	①区施設職員 ②地域団体等	①6.6 ②19.8	↓	①6.1 ②14.5		
③⑬ 追加	子どもの権利に関する 条例を「知っている」と 回答した割合（％）	①区施設職員 ②地域団体等	①68.8 ②47.6	↑	①77.0 ①57.3	↑	(再掲) 指標①
③⑭	職場や地域で子どもの 権利について学ぶ機会 がないと答えた割合（％）	①区施設職員 ②地域団体等	①36.4 ②67.9	↓	①42.4 ②66.8	↓	

根拠：計画策定のためのアンケート調査

【目標Ⅴ】若者の自立と社会参加を支援する

■Ⅴ―（１）若者の意見表明・参加の促進

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
③⑮	自分のことが「好き」と回答した若者の 割合（好き+だいたい好き）（％）		66.5	↑	65.0	↑	

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■Ⅴ―（２）若者の自立支援

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
③⑯	国政選挙や地方選挙に行っていないと 回答した若者の割合（％）		26.8	↓	15.7	↓	

根拠：計画策定のためのアンケート調査

■ V―（３）若者の参加支援

指標名		H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
削除	地域活動に参加していると回答した若者の割合（％）	6.0	↑	－	－	類似指標へ変更
③⑦	地域活動・イベント・ボランティア等に参加したことがあると回答した若者の割合（％）	－		45.7	↑	

根拠：計画策定のためのアンケート調査

【目標Ⅵ】区民・地域、企業などがつながり、みんなで子ども・若者をサポート

■ Ⅵ―（１）地域の力の活用

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
③⑧	地域における子育て支援や見守り活動が活発に行われていると思う保護者の割合（％）	①就学前 ②小学生 ③中高生	①31.4 ②42.0 ③37.9	↑	①45.4 ②51.1 ③46.0	↑	
削除	子どもの成長や安全・安心な生活が地域全体で支えられているかについて、「どちらかというと思う」と回答した区民の割合（％）	18 歳以上の区民	(R 元) 21.8	↓	(R 3) 21.3	－	調査終了
③⑨	職業生活と家庭生活を両立するための支援が行われていると思う保護者の割合（％）	①就学前 ②小学生 ③中高生	①28.9 ②19.2 ③15.8	↑	①44.3 ②37.1 ③38.3	↑	

根拠：計画策定のためのアンケート調査、協働のまちづくりに関する区民意識調査

■ Ⅵ―（２）安全・安心な社会環境の整備

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
④⑩	子育てを視野に入れた住宅対策や道路・施設整備が行われていると思う保護者の割合（％）	①就学前 ②小学生 ③中高生	①14.4 ②16.9 ③16.4	↑	①36.0 ②30.3 ③31.2	↑	
削除	子育て世代の区内定住率（％）	－	68.0	↑	70.9		より取組の方向性に沿った指標へ変更
④⑪ 追加	子どもと一緒に外出できる遊び場や施設等の情報が欲しい、あるいは不足していると思う保護者の割合（％）	就学前	－	－	26.0	↓	
④⑫	セーフコミュニティの認証（％）	－	(R 元) 認証	認証 継続	(R4) 認証		

根拠：計画策定のためのアンケート調査、健康推進課作成資料

■Ⅵー（３）子ども・若者が文化や芸術に親しむことのできるまちづくり

指標名			H30 年度 数値	目指す 方向性 (R6 年度)	現状値 (R5 年度)	目指す 方向性 (R11 年度)	備考
削 除	多様な文化活動が展開され、 良質な文化芸術に接する機会 が「どちらかという也多い」 と感じている区民の割合(%)	18歳以上 の区民	40.6	↑	－	－	類似指標へ 変更
④③	文化芸術に触れる機会が「ど ちらかというが多くなった」 と感じている区民の割合(%)		－		34.6	↑	

根拠：協働のまちづくりに関する区民意識調査